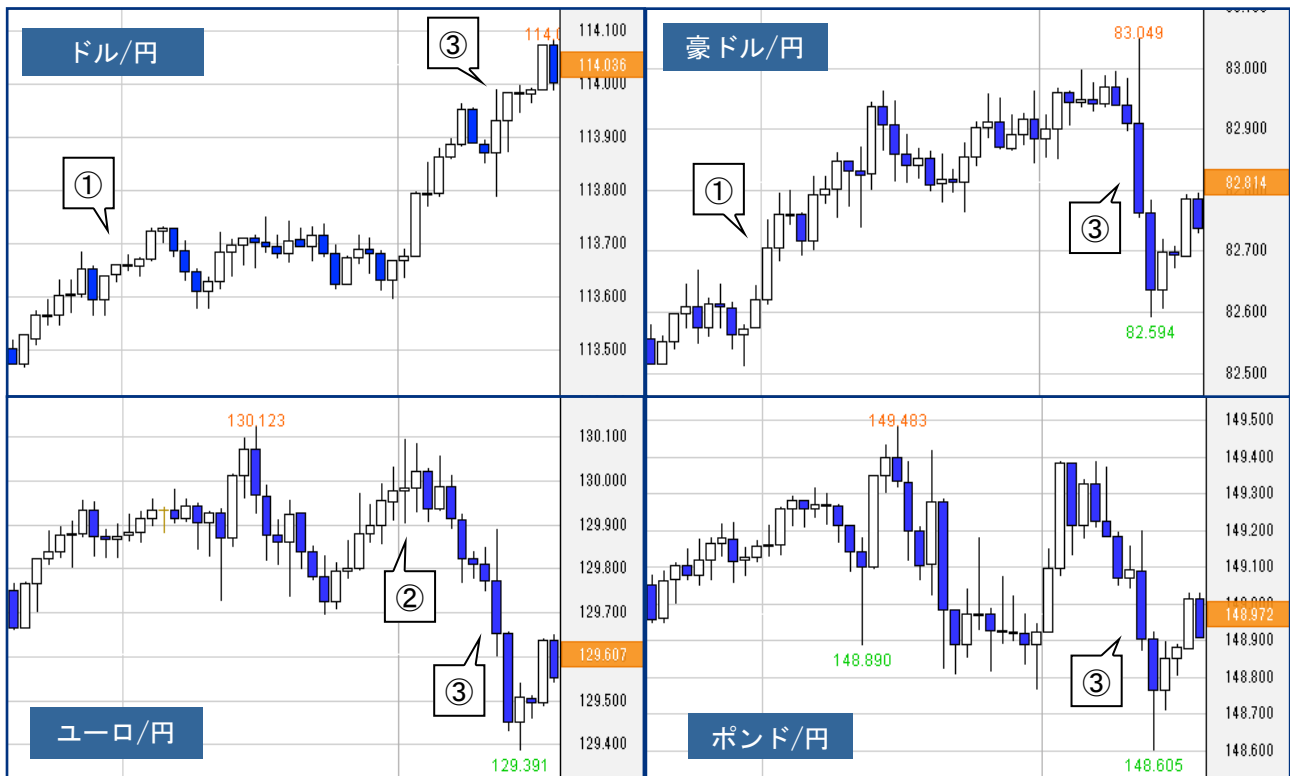


11月9日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、114円台半ばの壁に挑む

8日(木)の為替相場



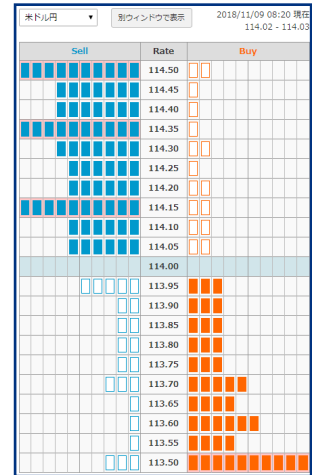
期間: 8日(木)午前7時10分~9日(金)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 中国10月貿易収支は340.1億ドルの黒字と市場予想(351.5億ドルの黒字)を下回ったが、輸出は前年同月比+15.6%と予想(+11.7%)を上回り、前月(+14.4%)から伸びが加速した。なお、対米輸出は前年同月比+13.2%と9月(+14.0%)からやや鈍化した。
- ② ドラギ欧州中銀(ECB)総裁は講演で「一部セクターの指標や限られた調査の結果は予想よりも幾分弱めではあるが、入手可能な最新の情報はおおむね、域内やアイルランドの広範な景気拡大が継続する見通しを示す内容になっている」と述べ、その後にノボトニー・オーストリア中銀総裁が「リセッションのリスクは見られない。成長は正常化」と発言。これらを受けて一時ユーロが買われる場面があった。
- ③ 米連邦準備制度理事会(FRB)が米連邦公開市場委員会(FOMC)を開催し、市場の予想通りに政策金利の据え置き(2.00%~2.25%)を決定。声明では「労働市場が引き締められ続け、経済活動が力強い速度で拡大している」「さらなる緩やかな利上げは経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、中期的に委員会の対称的な目標である2%に近いインフレ率と整合する」として引き続き12月の利上げを示唆した。市場では全体的にタカ派的な内容と評価されドル/円が上昇した一方、クロス円はドルストレート(ユーロ/ドル・ポンド/ドル・豪ドル/米ドル)でドルが大きく買われた影響から弱含んだ。

8日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22486.92 △401.12	5928.236 △31.368	2635.632 ▼5.710	7140.68 △23.40	11527.32 ▼51.78
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
26191.22 △10.92	0.1220% ▼0.0010	2.757% △0.030	1.565% △0.032	0.457% △0.011
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.9650% △0.0083	3.2373% △0.0019	60.67 ▼1.00	1225.10 ▼3.60	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.600-114.500	128.900-130.100	82.200-83.200	148.200-149.600

【ドル/円】

昨日のドル/円は、10月5日以来の114円台へ上伸。米連邦公開市場委員会(FOMC)は予想通りに政策金利を据え置き、声明では米国の経済情勢に改めて前向きな評価を下した。市場はこれを事実上の12月利上げ追認と受け止めた模様で、米長期金利の上昇とともにドルが買われた。

ドル/円は、10月4日に付けた114.55円前後の年初来高値を視界に捉えている。これを上抜ければ、10月の世界同時株安で失った上げ幅を全て取り戻す事になる。114円台半ばは、大きな節目の115円に向けた最終関門と言えそうだ。

ただ、今週のドル/円は日足ベースで「陰線知らず」の上昇を続けてきた。週末を控えて調整が入ってもおかしくないタイミングだろう。また、米長期金利の上昇によって、再び株価が値崩れを起こさないか気になるところでもある。昨日のFOMC後も米国株は大きく崩れる事はなかったが、主要国の株価動向は念のため気におきたい。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/9(金)	10:10		(日)日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年、10-25年、25年超)	—	—
	10:30		(中国)10月生産者物価指数(前年比)	+3.6%	+3.3%
	10:30	○	(中国)10月消費者物価指数(前年比)	+2.5%	+2.5%
	18:30		(英)9月貿易収支	-111.95億GBP	-112.50億GBP
	18:30	○	(英)9月鉱工業生産(前月比)	+0.2%	-0.1%
	18:30	○	(英)9月国内総生産(前月比)	±0.0%	+0.1%
	18:30	○	(英)7-9月期国内総生産・速報値(前期比)	+0.4%	+0.6%
	22:30		(米)10月生産者物価指数(前月比)	+0.2%	+0.2%
	22:30		(米)10月生産者物価指数(前年比)	+2.6%	+2.5%
	22:30	○	(米)ウィリアムズNY連銀総裁、講演	—	—
	23:05	○	(米)クオールズFRB副議長、講演	—	—
	24:00		(米)11月ミシガン大学消費者態度指数・速報値	98.6	98.0
	24:00		(米)9月卸売在庫(前月比)	+1.0%	+0.3%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。